

岸本悟君（博士前期課程2年）が International Symposium on Antennas and Propagation (ISAP 2019) の Best Student Paper Award を受賞しました

大学院自然科学研究科博士前期課程2年生（指導教員：工学部電子情報通信プログラム 金ミンソク准教授）の岸本悟君が International Symposium on Antennas and Propagation (ISAP 2019)（2019年10月27～30日, Xi'an, China）で発表した研究（次世代移動通信に向けたミリ波伝搬チャネルモデルの研究）が、Best Student Paper Award を受賞しました。

受賞内容の詳細は、本学工学部ホームページの次の URL に掲載しています。
https://www.eng.niigata-u.ac.jp/news/jyusyou_2019.html#jyusyou_12